

2022年12月期第3四半期 決算説明会

2022年 11月8日
株式会社SUMCO
(証券コード: 3436)
(LEI: 353800SUSRUOM0V6KU92)

見通しに関する注意事項

本資料は一般の株主及び投資家に対する情報提供を目的に作成されたものであり、いかなる法域においても、当社が発行する証券の勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載された予測、予想、見込みその他の将来情報及び将来推定は、本日現在当社が利用可能な情報及び一定の前提又は仮定(当社の主観的判断に基づくものを含みます。)に基づくものであり、実際の業績等は、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報及び将来推定と大きく異なる可能性があります。



- 総括・市場環境
- 2022年度第3四半期 決算概要(連結)
 1. 2022年度第3四半期 業績
 2. 営業利益増減分析
 3. バランス・シート、キャッシュ・フロー
- 2022年第4四半期 業績予想(連結)
 1. 2022年第4四半期 業績予想
 2. 営業利益増減分析
- 参考資料



総括・市場環境

代表取締役 会長兼CEO
橋本 眞幸

■ 2022年度第3四半期 業績

(金額単位：億円)

	2022年度 3Q予想	2022年度 3Q実績	増減
売上高	1,150	1,162	+12
営業利益	275	302	+27
経常利益	270	325	+55
親会社株主に帰属する純利益	165	204	+39
為替レート(円/US\$)	135.0	136.6	+1.6

■ 2022年度第4四半期 業績予想

(金額単位：億円)

	2022年度 3Q実績	2022年度 4Q予想	増減
売上高	1,162	1,155	▲7
営業利益	302	285	▲17
経常利益	325	270	▲55
親会社株主に帰属する純利益	204	160	▲44
為替レート(円/US\$)	136.6	145.0	+8.4

1-2. 株主還元(予想)

		第19期 (17/12)	第20期 (18/12)	第21期 (19/12)	第22期 (20/12)	第23期 (21/12)	第24期 (22/12)
配当金(円/株)	中間	10	30	25	18	17	36
	期末	18	32	10	9	24	42
	年間	28	62	35	27	41	78
配当金総額(億円)	中間	29	87	73	52	49	126
	期末	52	93	29	26	84	147
	年間	82	181	102	78	133	273
連結配当性向(%)	年間	30.4%	31.0%	31.0%	30.9%	30.2%	(注) 40.3%
自己株式取得							
金額(億円)	年間	-	-	33	25	-	-
	年間	-	-	10.0%	9.8%	-	-
総還元性向	年間	30.4%	31.0%	41.0%	40.7%	30.2%	40.3%

(注) 自己株式取得に代わり配当性向を10%引き上げて40%とする

■ 2022年3Q実績

- ✓ 数量
 - ・300mmは供給能力を上回る強い需要が継続
 - ・200mmもフル生産が継続
 - ・150mm以下は需要に供給が追いつかない状況は緩和された
- ✓ 価格
 - ・300mm、200mmともに契約価格通り、スポットは上昇

■ 2022年4Q予想

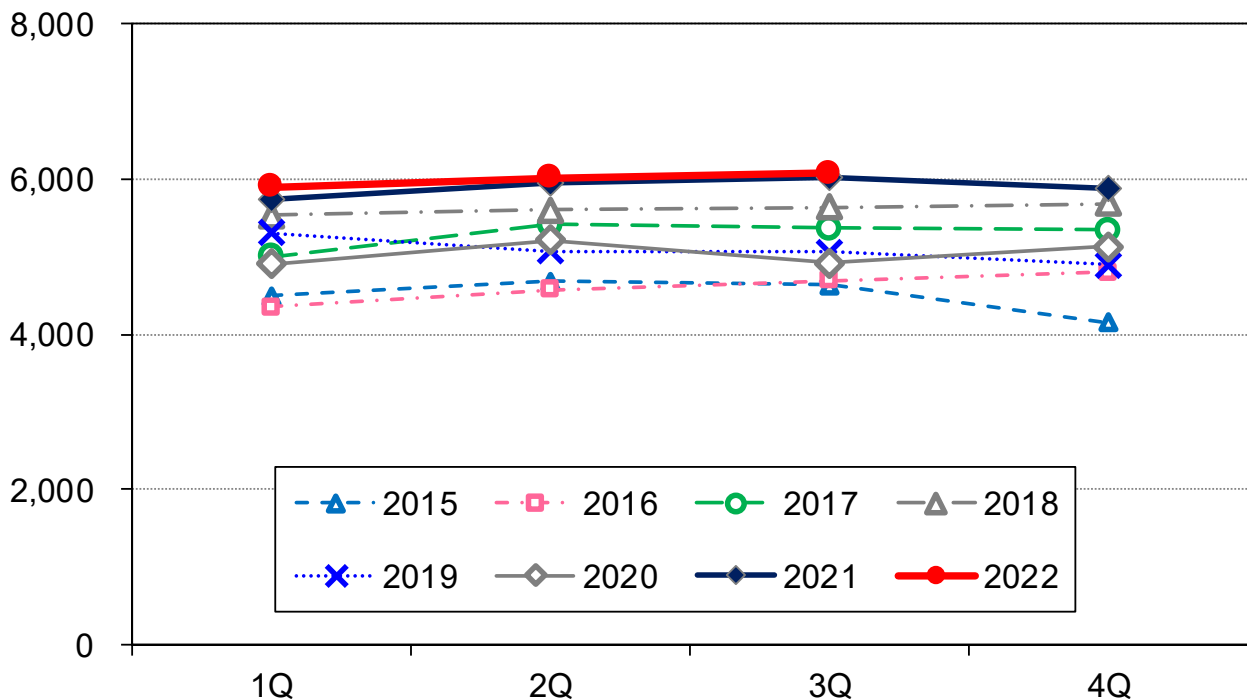
- ✓ 数量
 - ・300mmは顧客により強弱はあるが、引き続き供給能力を上回る需要が継続
 - ・200mmは車載、産業向けが好調でフル生産を継続
 - ・150mmは民生向けを中心に調整局面が継続
- ✓ 価格
 - ・300mm、200mmともに契約価格通り、スポットは変化なし

■ 今後の見通し

- ✓ 300mmは最終製品のパソコン、スマホが弱含みであり生産調整が始まっているが、車載、データセンター向けは強い需要が続いている。その結果、当社では顧客による強弱はあるが、引き続きフル生産が続く見込み
- ✓ 200mmは車載、産業向けに牽引され高稼働が継続
- ✓ 150mmは調整局面が継続

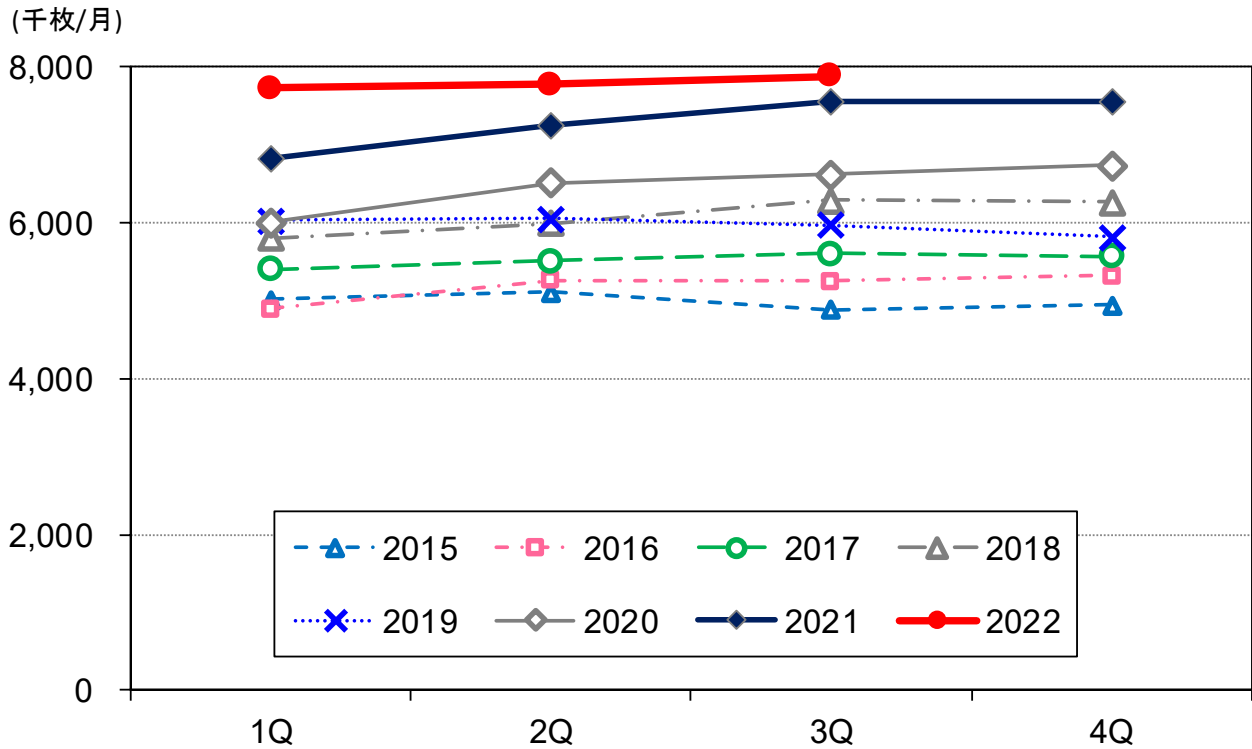
2-2. 200mmウェーハ季節変動(四半期毎)

(千枚/月)

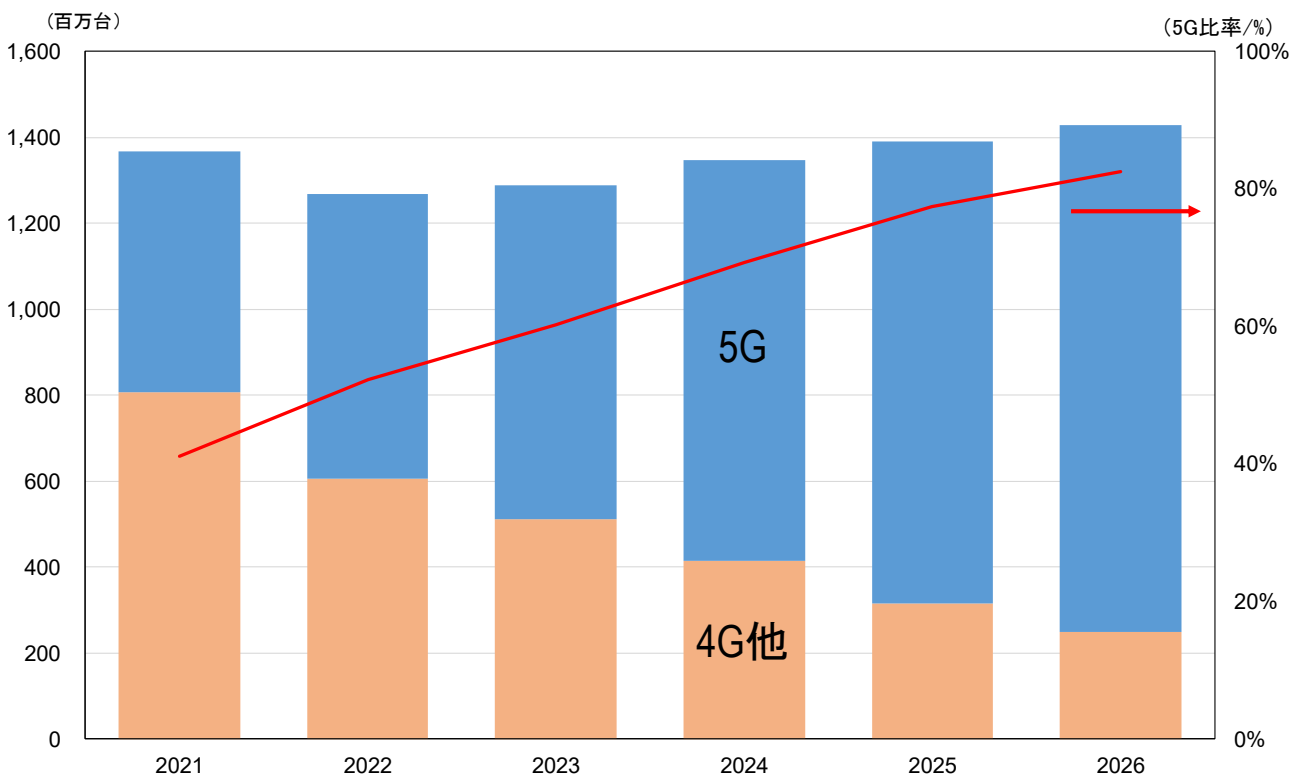


(出典: SUMCO推定)

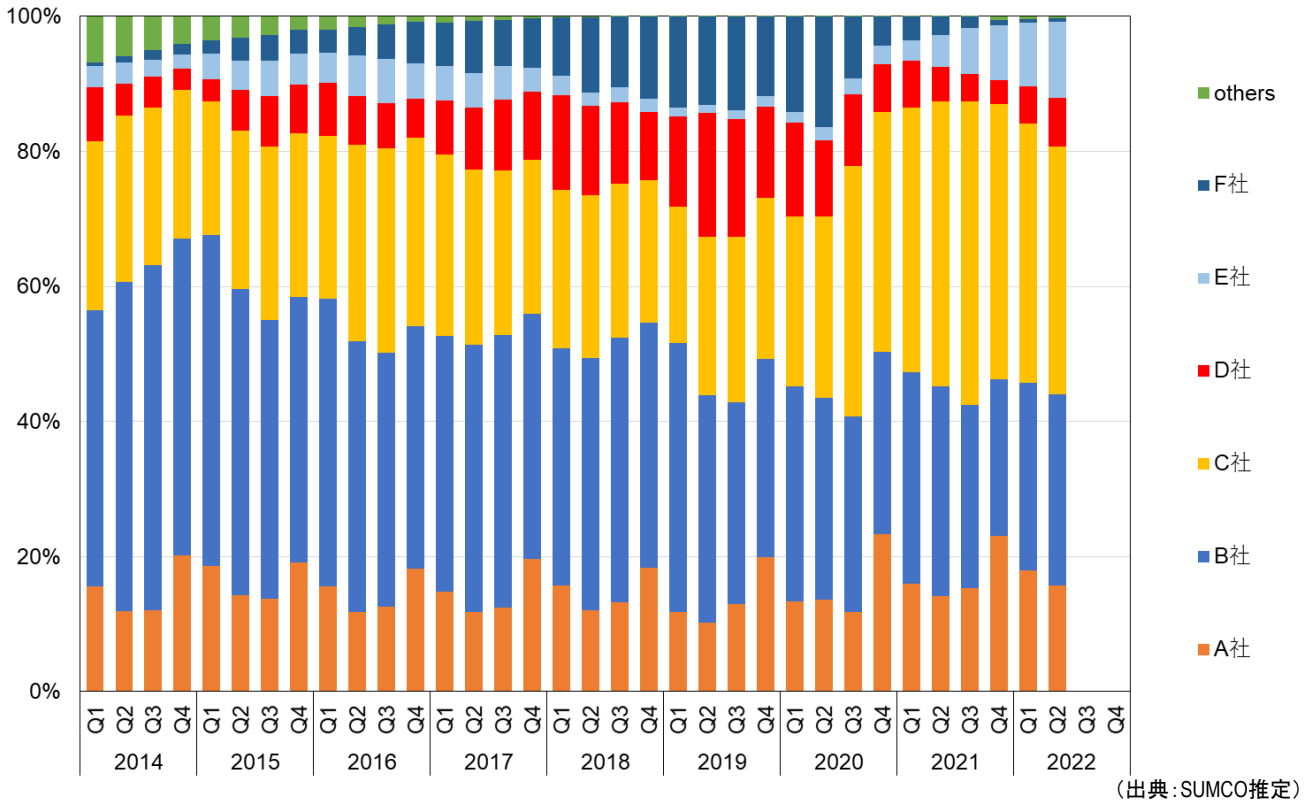
2-3. 300mmウェーハ季節変動(四半期毎)



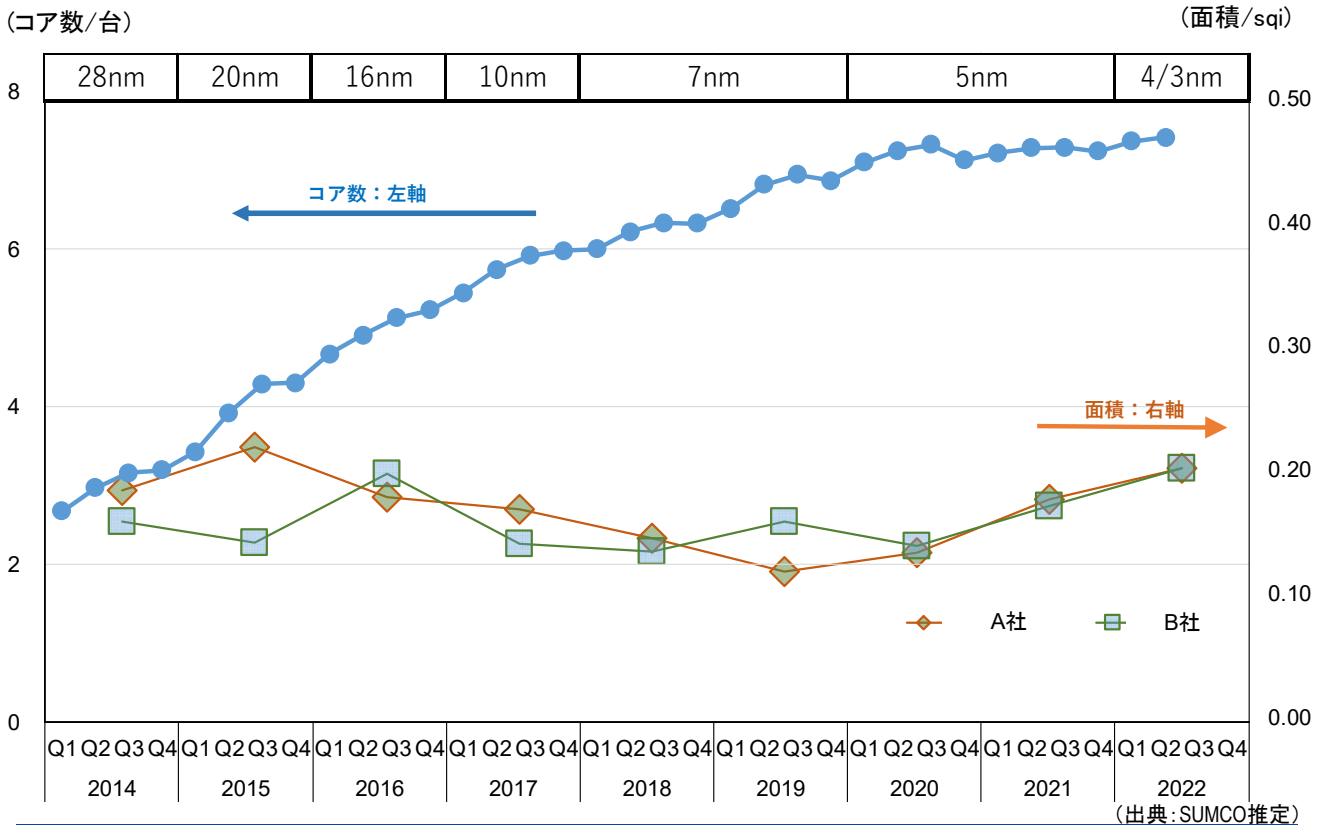
3-1. スマートフォン出荷台数予想



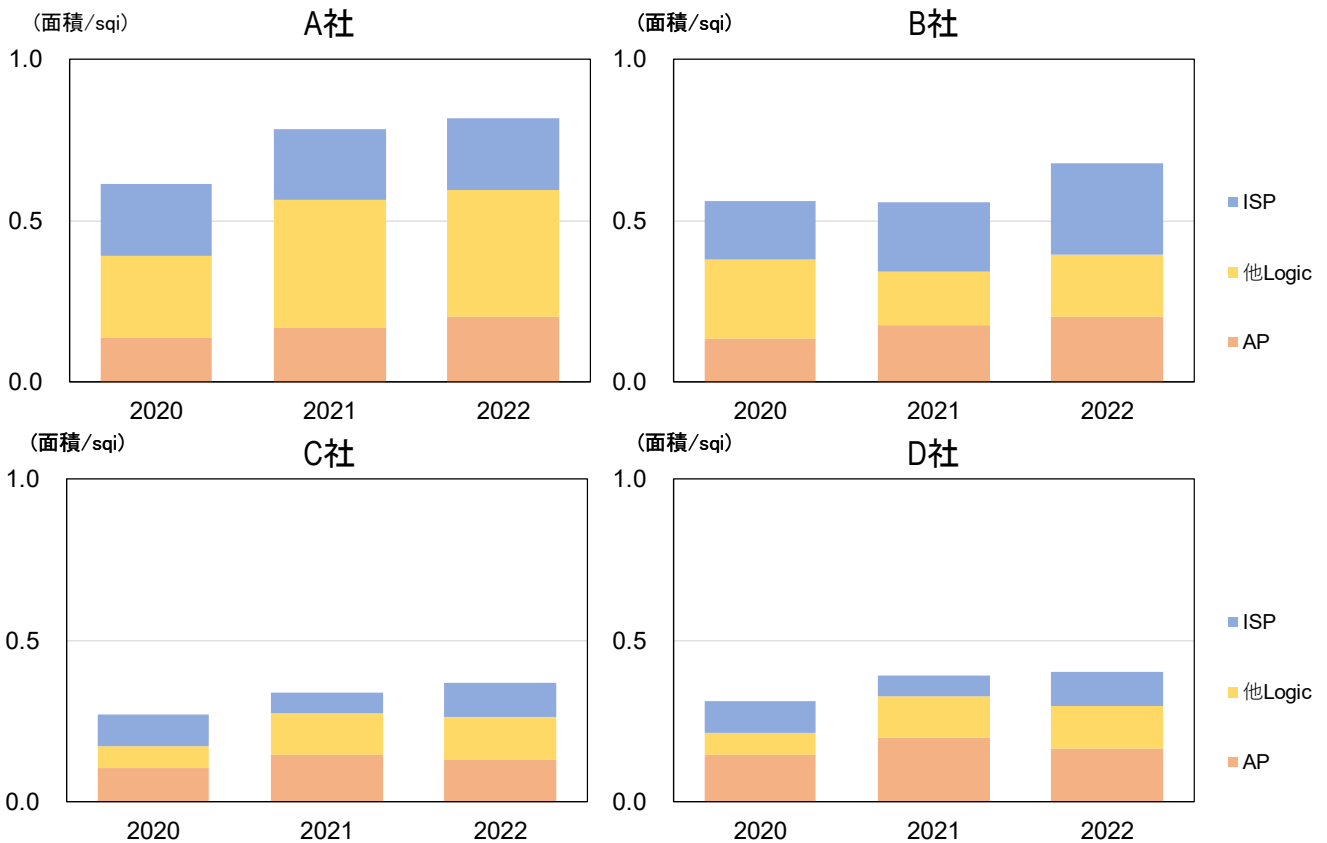
3-2. 最先端スマホ APメーカー別構成比率



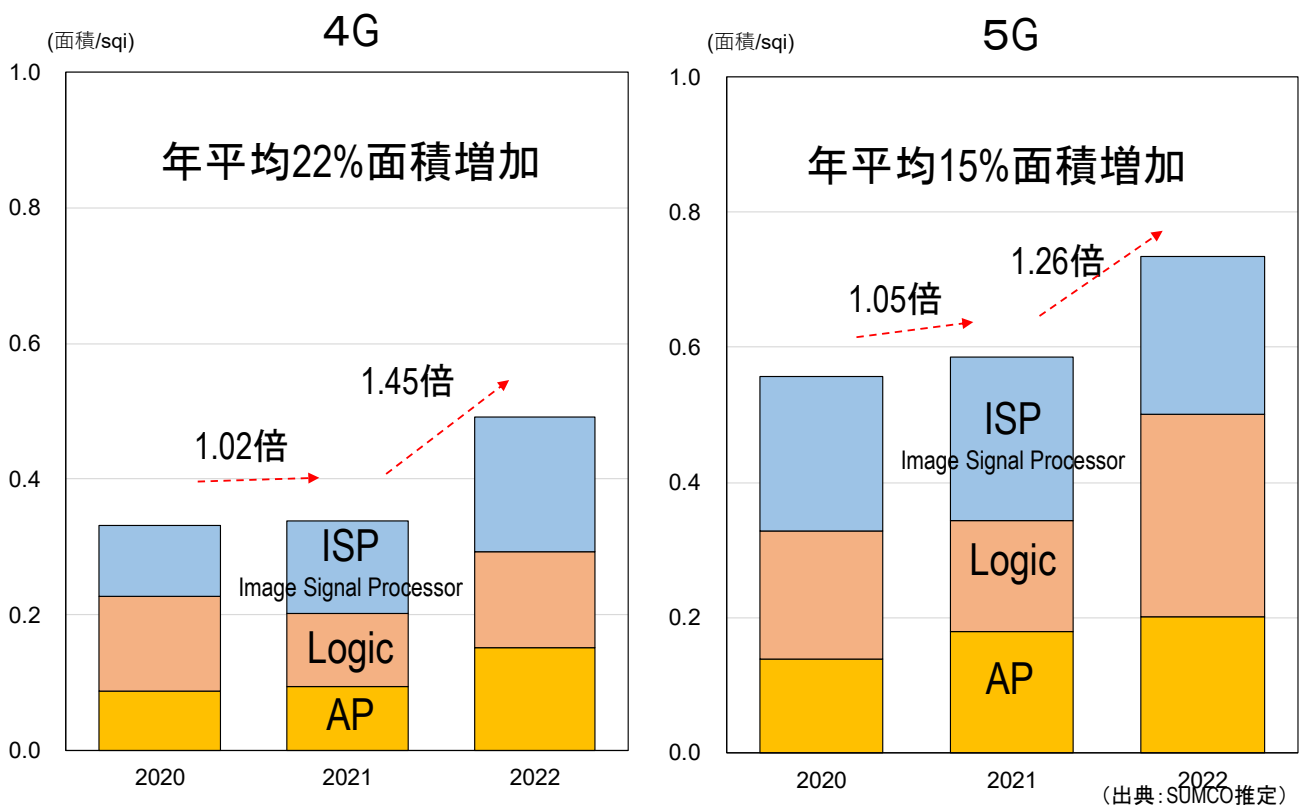
3-3. アプリケーションプロセッサのコア数推移と、面積



3-4. 最先端スマホアプリケーションプロセッサ 面積推移



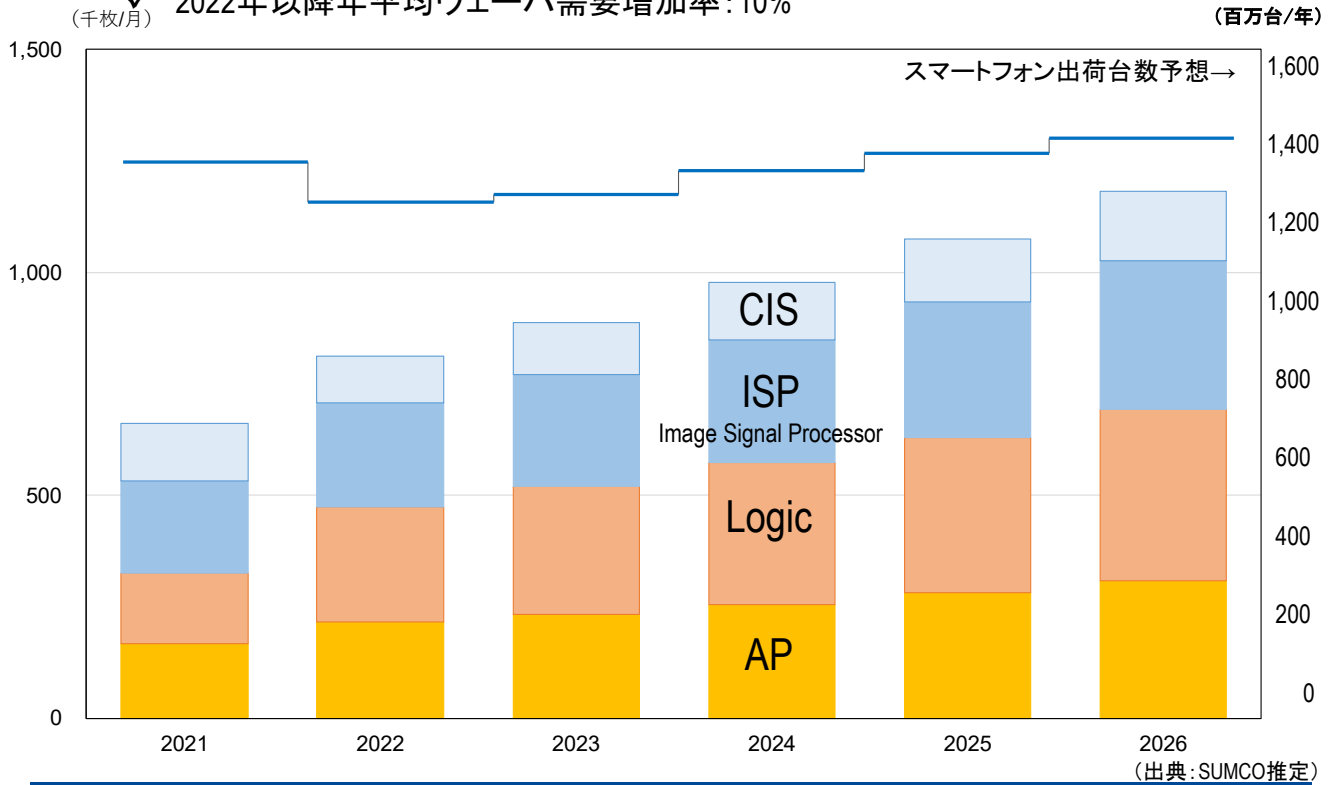
3-5. スマホ搭載 ロジック/エピ面積推移(1台あたり)



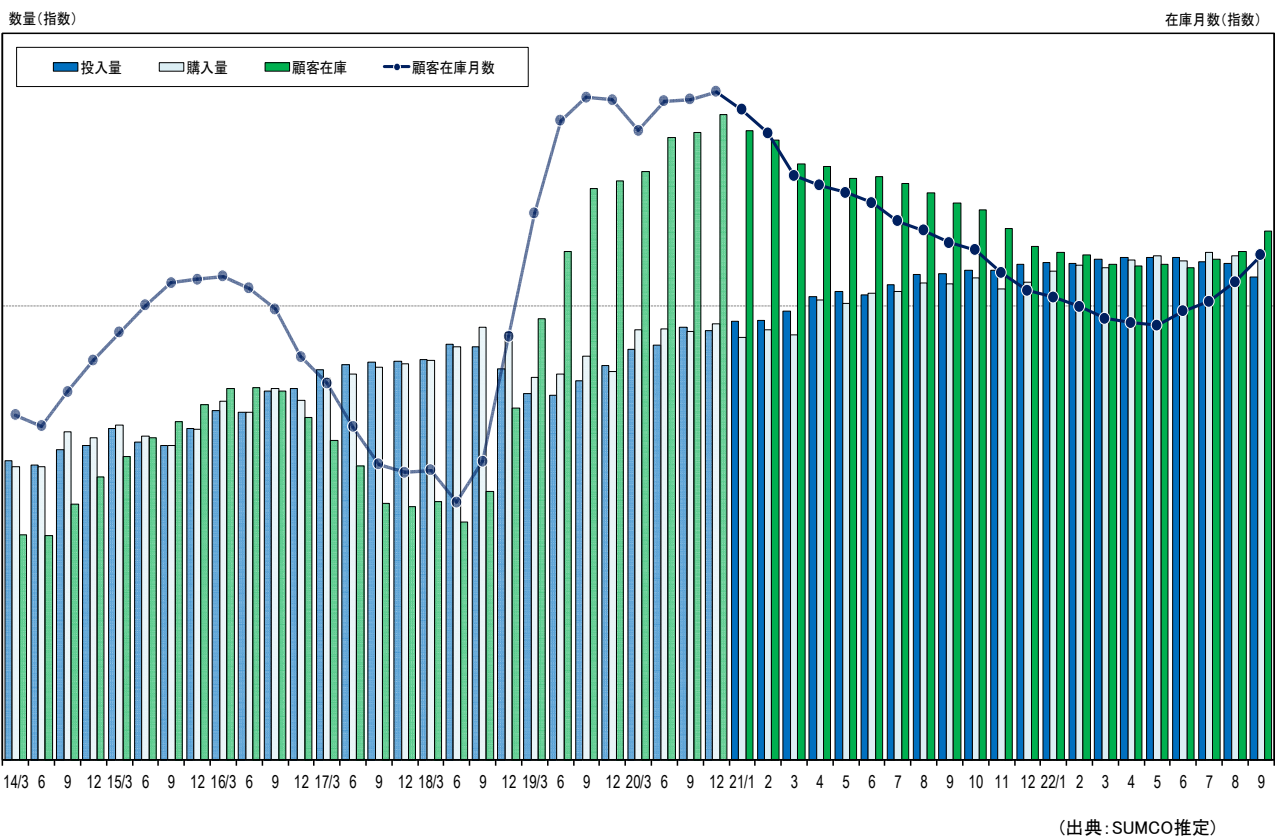
3-6.300mmエピウェーハ スマートフォン向け需要予測 除くメモリ



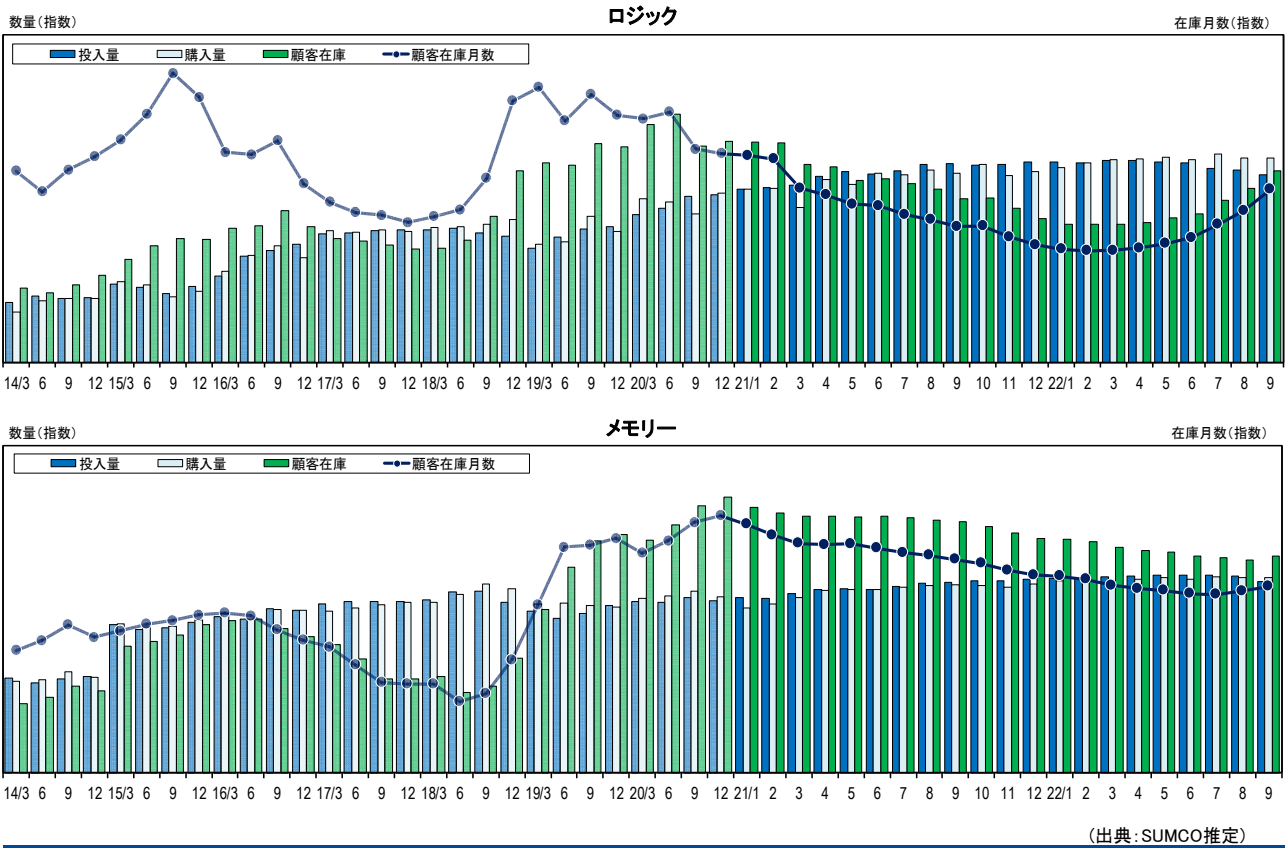
- ✓ スマホ出荷台数減を、機能アップが上回り、シリコンコンテンツ増加
- ✓ 2022年以降年平均ウェーハ需要増加率:10%



4-1. 300mmウェーハ顧客在庫推定

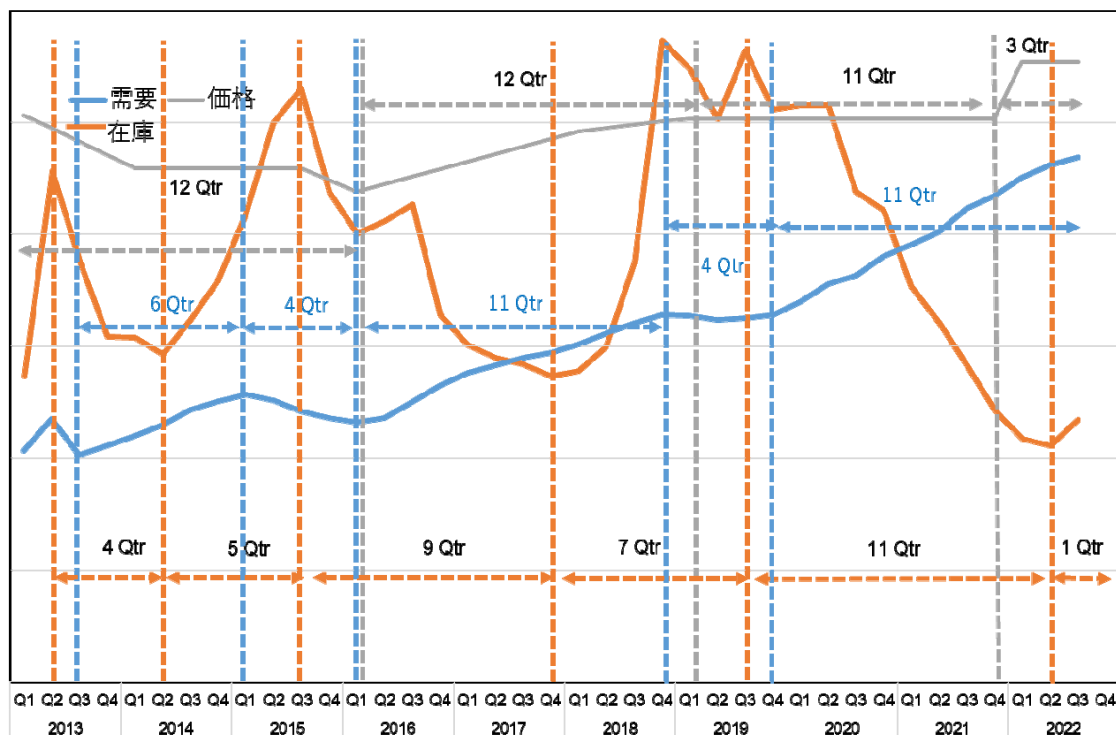


4-2. 300mmウェーハ顧客在庫推定(ロジック/メモリー)



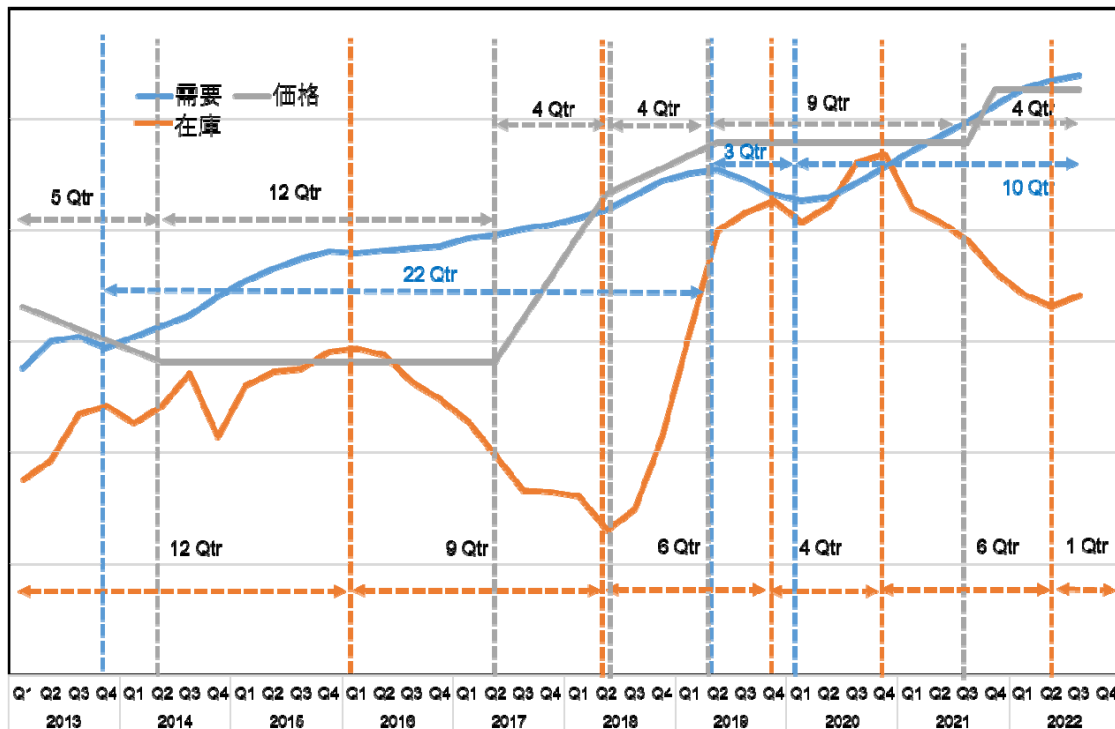
5-1. 300mm エピウェーハ需要・在庫と価格推移

- ・需要: '15に調整、'16から11Qtr増加、'18Q4から横這い、'20Q1から増加
- ・在庫増減のサイクル: 減少 9~11Qtr、増加 5~7Qtr
- ・在庫が増加しても需要は増加



5-2. 300mm ポリシトウェーハ需要・在庫と価格推移

- ・需要: '13Q4から'19Q2まで22Qtr増加、'19Q2から'20Q1まで減少、以降増加
- ・在庫: '13から'16Q1まで12Qtr増加、'18Q2まで9Qtr減少、'20Q4まで10Qtr増加、以降減少
- ・Epi Waferより在庫増減のサイクルが長い



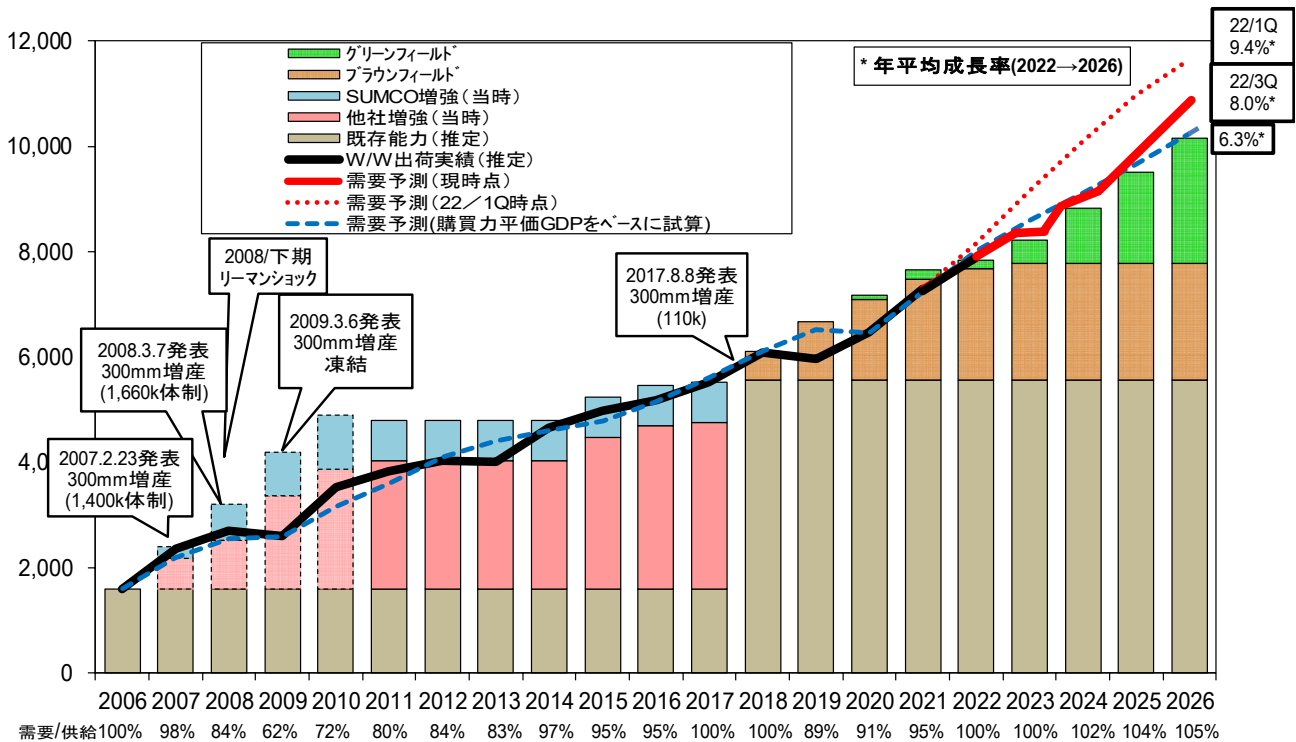
SUMCO CORPORATION

3Q-2022 Results
Nov. 8, 2022

(出典: SUMCO推定) 19

6. 300mm需要と能力増強(推定)

(千枚/月)



SUMCO CORPORATION

3Q-2022 Results
Nov. 8, 2022

(出典: SUMCO推定)

20

<目的>

シリコンウェーハ事業にとって 必須且つ重要な原材料である半導体用多結晶シリコン 及び 主力製品であるロジック用エピタキシャルウェーハの製造に必須なトリクロロシランの事業を取得し、自前で原材料から最終製品まで一貫して製造する事が可能となり、今後の当社グループの企業価値の向上に資する。

<内容>

三菱マテリアル社が新設する予定の「新会社」に以下の①～③を承継させたうえでその「新会社」の株式を取得する

- ①三菱マテリアル社の半導体用多結晶シリコン事業
- ②三菱マテリアル社が保有する米国三菱ポリシリコン社の株式
- ③三菱マテリアル社が保有する日本アエロジル株式会社の株式

なお・新会社の名称は「高純度シリコン株式会社」を予定

・米国三菱ポリシリコン社は株式譲渡日以降社名変更を予定

<株式取得実行日> 2023年3月31日(予定)

2022年度第3四半期 決算概要(連結)

代表取締役 副会長
最高財務責任者
瀧井 道治

(金額単位：億円)

	2021年度 3Q累計	2022年度3Q累計実績				増減
		1Q	2Q	3Q	累計	
売上高	2,444	1,004	1,070	1,162	3,236	+792
営業利益	365	234	263	302	799	+434
営業外損益	▲14	3	9	23	35	+49
経常利益	351	237	272	325	834	+483
法人税等	▲58	▲62	▲80	▲82	▲224	▲166
非支配株主に帰属する純利益	▲24	▲23	▲31	▲39	▲93	▲69
親会社株主に帰属する純利益	269	152	161	204	517	+248
設備投資額(検収ベース)	487	165	285	342	792	+305
減価償却費	364	133	142	155	430	+66
EBITDA (注1)	740	368	406	457	1,231	+491
為替(円/US\$) (注2)	108.3	115.3	126.6	136.6	126.4	+18.1
営業利益率(%)	14.9%	23.3%	24.6%	26.0%	24.7%	+9.8%
EBITDAマージン(%)	30.3%	36.7%	37.9%	39.4%	38.1%	+7.8%
ROE(年率%)	11.0%	12.6%	12.9%	15.9%	13.9%	+2.9%
1株当たり純利益(円)	92.91	43.42	46.04	58.46	147.92	+55.01

(注1) EBITDA=営業利益+営業内減価償却費+のれん償却額

(注2) 為替感応度...米ドルに対し1円の変動で年間約13億円の営業利益影響

7-2. 営業利益増減分析

1. 前四半期比

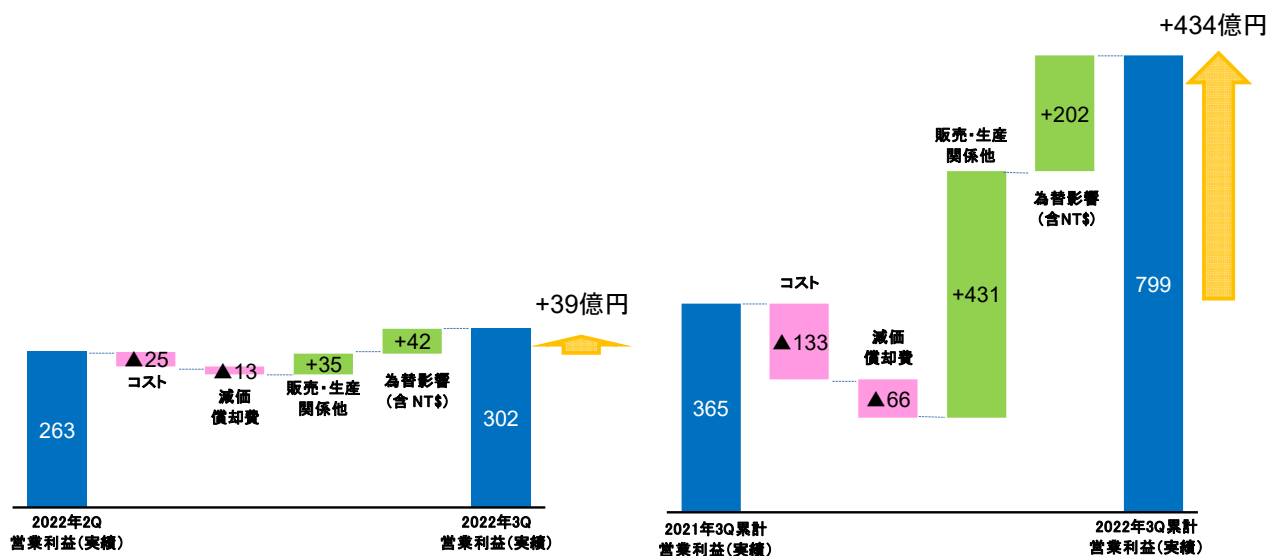
(金額単位：億円)

	2022年度 2Q実績	2022年度 3Q実績	増減
売上高	1,070	1,162	+92
営業利益	263	302	+39
為替(円/US\$)	126.6	136.6	+10.0

2. 前年同期比

(金額単位：億円)

	2021年度 3Q累計実績	2022年度 3Q累計実績	増減
売上高	2,444	3,236	+792
営業利益	365	799	+434
為替(円/US\$)	108.3	126.4	+18.1



1. バランス・シート

(金額単位: 億円)

	2021年 12月末	2022年 9月末	増減
現預金等	2,246	2,775	+529
売上債権	758	901	+143
製品・仕掛品	398	452	+54
原材料・貯蔵品	1,349	1,342	▲7
棚卸資産	1,747	1,794	+47
有形・無形固定資産	2,351	2,771	+420
繰延税金資産	125	99	▲26
その他	421	408	▲13
総資産	7,648	8,748	+1,100
有利子負債	1,410	1,412	+2
その他	1,010	1,545	+535
負債	2,420	2,957	+537
資本金	1,990	1,990	-
資本剰余金	852	852	-
利益剰余金	1,850	2,158	+308
非支配株主持分他	536	791	+255
純資産	5,228	5,791	+563
自己資本比率	62.3%	59.5%	▲2.8%
1株当たり純資産額(円)	1,359.8	1,486.6	+126.8
D/E レシオ(グロス)(倍)	0.30	0.27	▲0.03
D/E レシオ(ネット)(倍)	▲0.18	▲0.26	▲0.08

2. キャッシュフロー(金額単位: 億円)

	2022年度 3Q累計
税引前純利益	834
減価償却費	430
小計	1,264
棚卸資産増減	6
その他	164
営業キャッシュフロー	1,434
設備投資(検収ベース)	▲792
設備債務増減他	11
投資キャッシュフロー	▲781
フリーキャッシュフロー	653
資金使途	
配当金支払	▲231
借入金返済	▲1
換算差額他	108
現預金増減	529

2022年度第4四半期 業績予想(連結)

(金額単位：億円)

	2021 年度 実績	2022年度予想				累計	増減
		1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 予想		
売上高	3,356	1,004	1,070	1,162	1,155	4,391	+1,035
営業利益	515	234	263	302	285	1,084	+569
営業外損益	▲4	3	9	23	▲15	20	+24
経常利益	511	237	272	325	270	1,104	+593
法人税等	▲67	▲62	▲80	▲82	▲85	▲309	▲242
非支配株主に帰属する純利益	▲33	▲23	▲31	▲39	▲25	▲118	▲85
親会社株主に帰属する純利益	411	152	161	204	160	677	+266
減価償却費	514	133	142	155	167	597	+83
EBITDA	1,043	368	406	457	453	1,684	+641
為替(円/US\$) (注)	109.6	115.3	126.6	136.6	145.0	130.9	+21.3
営業利益率 (%)	15.4%	23.3%	24.6%	26.0%	24.7%	24.7%	+9.3%
EBITDAマージン (%)	31.1%	36.7%	37.9%	39.4%	39.2%	38.4%	+7.3%
ROE (年率%)	10.4%	12.6%	12.9%	15.9%	12.0%	13.4%	+3.0%
1株当たり純利益 (円)	135.86	43.42	46.04	58.46	45.42	193.34	+57.48

(注) 為替感応度...米ドルに対し1円の変動で年間約13億円の営業利益影響

8-2. 営業利益増減分析

1. 前四半期比

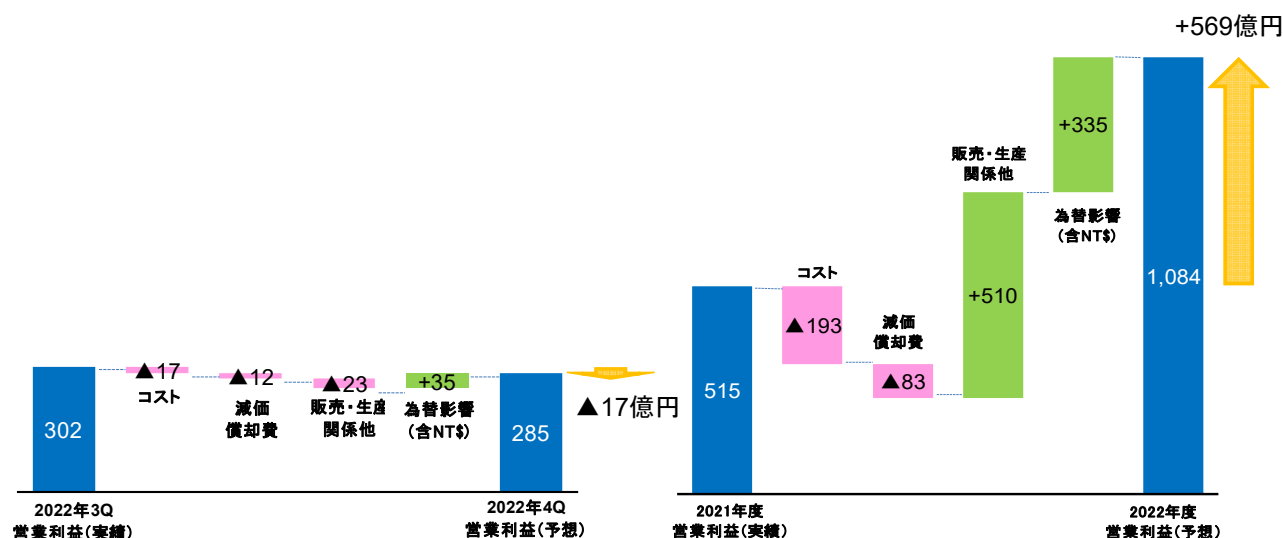
(金額単位：億円)

	2022年度 3Q実績	2022年度 4Q予想	増減
売上高	1,162	1,155	▲7
営業利益	302	285	▲17
為替(円/US\$)	136.6	145.0	+8.4

2. 前年同期比

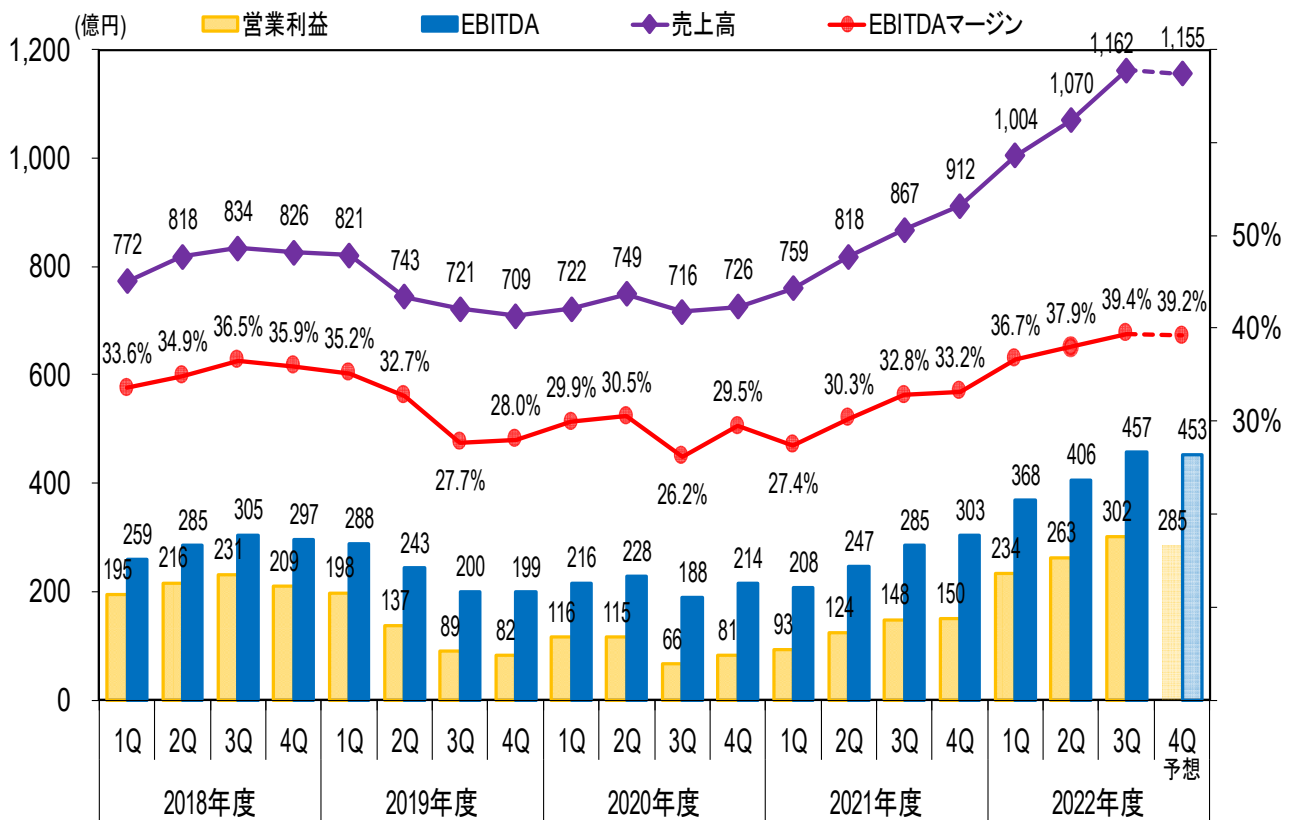
(金額単位：億円)

	2021年度 実績	2022年度 予想	増減
売上高	3,356	4,391	+1,035
営業利益	515	1,084	+569
為替(円/US\$)	109.6	130.9	+21.3



参考資料

■ 四半期業績推移





URL <https://www.sumcosi.com/>